

【】日本の旧石器時代

[問題](1 学期期末)

右の資料は、ナウマン象の化石や打製石器が発見された場所を示したものである。ナウマン象が活動し、人々が打製石器を使っていたこのころの日本列島の様子を説明した文として正しいものを1つ選べ。



ア 今よりも海水面が高く、ゾウの歯や石器が発見された場所のみが日本列島であった。

イ 今と同じ海水面であった。

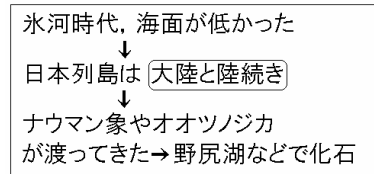
ウ 今よりも海水面が低く、大陸と陸続きであった。

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

長野県の野尻湖^{のじりこ}では、数万年前^{ちそう}の地層からナウマン象^{かせき}の化石^{だせいせつき}や打製石器^{ひょうが}が発見された。氷河時代^{きゅうせつき}(旧石器時代)には海面が今よりも100m以上も低く、日本列島は、大陸と陸続きであった。そのため、北からはマンモス、南からはナウマン象やオオツノジカなど



大型の動物がやってきた。それらの動物を追って、打製石器の刃先のやりをもった狩人^{かりうど}と、その家族もやってきたと考えられる。

[問題](増補 11)(1 学期中間)

旧石器時代に大陸に生息していたマンモスやナウマン象の化石が日本列島でも見つかっている。このことから、当時日本列島はどのような状態であったといえるか。

[解答欄]

[解答]大陸と陸続きであった。

[問題](1 学期中間)

かつて日本は大陸と陸つぎだった。このことは、どんなことからわかるか。「ナウマン象」「オオツノジカ」という言葉を用いて簡潔に説明せよ。

[解答欄]

[解答]大陸にすんでいたナウマン象やオオツノジカの化石が見つかったことからわかる。

[問題](2 学期期末)

1949年、群馬県のある場所の3万年前の赤土の地層の中から、右の写真のものが発見され、日本にも旧石器時代があったことが確認された。

ある場所とはどこか、また、右の写真は何という道具か。

[解答欄]

--	--

[解答] 岩宿 打製石器

[解説]

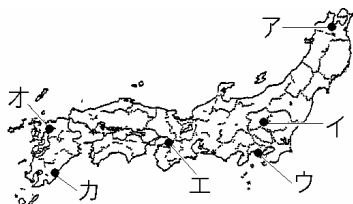
かつては、日本には旧石器時代はないと考えられていたが、1949年に群馬県の岩宿遺跡で打製石器が発見され、日本にも旧石器時代があったことが明らかになった。



[問題](増補 11)(1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の資料は日本で初めて発見された、石を打ち割ってつくった 石器である。 にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) (1)の石器は、どこで発見されたか、下の地図のア～カから選びなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 打製 (2) イ

[問題](1 学期中間)

打製石器は群馬県で発見された。この遺跡の名を書け。

[解答欄]

[解答]岩宿遺跡

[問題](増補 11)(1 学期中間)

打製石器が日本で初めて発見された岩宿遺跡は、何県にありますか。

[解答欄]

[解答]群馬県

【】縄文時代

[問題](1 学期中間)

次の文の()の中に適語を入れよ。

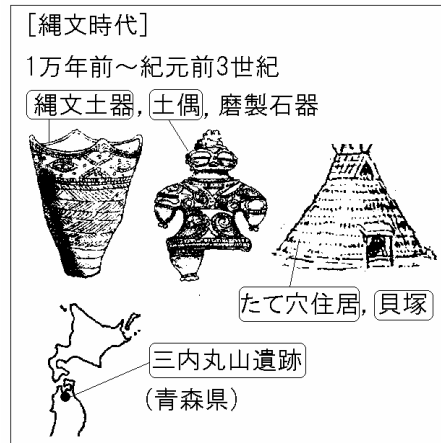
今から()万年ほど前、氷河時代が終わり、日本列島が形成された。()万年前から紀元前3世紀ごろまでの約8000年間を()時代という。この時代、人々は表面に縄目の文様のある()土器を使っていた。この時代の遺跡からは、()とよばれる粘土で焼いた人形が多く出土しているが、これは魔よけや食物の豊かさをいのるためにつくられたものであると考えられる。この時代は、世界史的には()石器時代で、表面をみがいて刃をすどくした()石器が使われていたが、日本では食料が豊富だったため、農耕や牧畜は発達しなかった。人々は集団をつくって、()に住んでいた。海岸や水辺には食べ物の残りかすを捨てた()ができた。この時代の代表的な遺跡は青森県で発見された()遺跡である。

[解答欄]

[解答] 1 縄文 縄文 土偶 新 磨製 たて穴住居 貝塚
三内丸山

[解説]

今から約1万年前、氷河時代が終わり、日本列島が形成された。約1万年前から紀元前3世紀ごろまでの約8000年間を縄文時代という。世界史的には新石器時代で、表面をみがいて刃をすどくした磨製石器が使われていた。日本列島では食料が豊富だったため、農耕や牧畜は発達しなかった。この時代に、人々は土器を作るようになったが、表面をたいらにするために縄をころがしてつけた文様をもつものが多いことから、この土器を縄文土器とよんでいる。土偶は、粘土を焼いて作った土人形で、女性をかたどったものが多い。魔よけや豊かな食物を祈るために使われたと考えられている。縄文時代の住居はたて穴住居である。たて穴住居は、地面を掘り下げて床とし、草ぶきの



屋根をかけたもので、床のまん中には石でかこんだ炉を作り、すいじや暖房に使った。貝がらなどのゴミをすてたものが堆積した遺跡を貝塚というが、土器・石器・骨などが貝がらに含まれるカルシウム分に保護されて腐食せずに残っているために、当時の生活を知る上での貴重な資料になっている。この時代の代表的な遺跡は青森県で発見された三内丸山遺跡である。縄文時代の遺跡は中部・関東・東北地方に多いが、これはこれらの地方がサケなどの食料にめぐまれていたためと考えられる。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 原始時代の日本の人々が住んだのは、何という住居ですか。
- (2) 海岸や水辺にできた、食べ物の残りかすなどを捨てた場所のあとを何といいますか。

[解答欄]

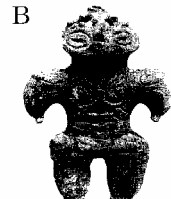
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) たて穴住居 (2) 貝塚

[問題](1 学期中間)

次の写真を見て、各問いに答えよ。

- (1) 写真 A は、縄文時代の人々が住んでいた住居である。このような住居を何というか。
- (2) 写真 A がつくられたころ(縄文時代)、人々が食べ物の残りかすを捨てたところを何というか。
- (3) 縄文時代は、今から何年くらい前にはじまったか。
- (4) 写真 B は、縄文時代につくられた土の人形である。これを何というか。
- (5) 写真 B の人形は、何のためにつくられたか。簡単に答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) たて穴住居 (2) 貝塚 (3) 約 1 万年前 (4) 土偶 (5) 魔よけや食物の豊かさをいのるため。

[問題](2 学期期末)

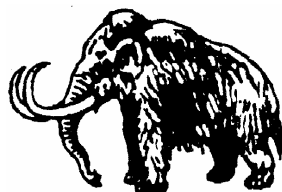
次の文を読んで、各問いに答えよ。

今から 1 万年ほど前、気候は暖かくなり、海水面が上昇して、日本列島が誕生した。人々はむらをつくり、狩りや漁、採集などを中心に暮らしをたてていた。このような時代は、今から約 2400 年ごろまで続いた。

(1) 右の動物は、この気候の変化に適応できず死滅した動物である。この動物の名を書け。



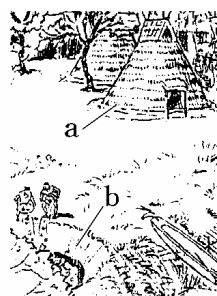
(2) 文中に示されたこの時代を、何時代というか。



(3) この時代に作られた右上の図のような土器を何というか。

(4) 右の図は、この時代の様子をえがいたものである。図中 a のような住居を何というか。

(5) 右の図で、b の場所は、貝がらなどの食べ物の残りがす等のゴミをすてた場所である。このような場所を、歴史上何というか。



(6) この時代には、表面をみがいて刃をすどくした石器が作られる。このような石器を何石器というか。



(7) この時代の遺跡からは、右の写真のような粘土で焼いた、人形が多く出土している。この遺物を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

[解答](1) マンモス (2) 縄文時代 (3) 縄文土器 (4) たて穴住居 (5) 貝塚 (6) 磨製石器 (7) 土偶

[問題](2 学期中間)

縄文時代の日本最大級のむらの遺跡で、直径が 1m もある太い柱の穴が見つかった遺跡を地図中のア～オから選びなさい。

[解答欄]

[解答]ア



[解説]

縄文時代の代表的な遺跡は青森県で発見された三内丸山遺跡である。これは約 5,500 年～4,000 年前のころの遺跡で、最盛期の人口が 500 人と、当時としては最大級の規模であった。巨大な木柱跡や日本最古の漆器、イグサ科の植物で編まれたカゴなどが発見されている。縄文時代の遺跡は中部・関東・東北地方に多いが、これはこれらの地方がサケなどの食料にめぐまれていたためと考えられる。

[問題](前期中間)

青森県にある約 5,500 年～4,000 年前のころの遺跡で、巨大な木柱跡や日本最古の漆器、イグサ科の植物で編まれたカゴなどが発見された遺跡の名前は何かといえますか。

[解答欄]

[解答]三内丸山遺跡

[問題](2 学期中間)

縄文時代に農耕・牧畜が発達しなかったのはなぜか、主な理由を下から 1 つ選べ。

- ア 人々の生活する周囲に家畜とする動物がいなかったから。
- イ 周囲に動物が豊富にいたが、食べてはいけない決まりがあったから。
- ウ 植物は豊富だが黒米や赤米は味がおいしくないのので、食物には適さなかったから。
- エ 周囲に木の実や動物や魚介類が豊富なので、あまり必要性を感じなかったから。

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

縄文時代は、世界史的には新石器時代で、農耕や牧畜が始まっていた。日本列島でも植物の栽培が始まったが、木の実や、けものや鳥、魚や貝などが比較的豊富であったため、農耕や牧畜は発達しなかった。

[問題](2 学期期末)

縄文時代の遺跡は、暖かい西日本より、東日本から東北地方にかけて多く分布している。これは、どのような理由によるものか、ある魚の名をあげて、説明せよ。

[解答欄]

[解答]サケなどの魚介類が豊富にとれたから。

[問題](2 学期期末)

縄文時代の日本人の体質を最もよく残しているのは、沖縄の人々と北海道に住む、ある先住民だといわれている。北海道の先住民の名を書け。

[解答欄]

[解答]アイヌ人

【】弥生時代

[問題](1 学期中間)

次の文の()に適語を入れよ。

紀元前 4 世紀頃大陸から()が伝わり、急速に広まった。人々は水田の近くに住らをつくって住み、たて穴住居の近くには、収穫した稲の穂をたくわえるための()もつくられた。()とともに()や鉄器などの金属器が伝えられ、祭りのための宝物として用いられたり、木製の農具や舟を作る道具として用いられたりした。この時代の土器は()土器といわれ、薄手でかたく縄文土器に比べると上質だった。この時代を代表する遺跡は佐賀県で発見された()遺跡である。

[解答欄]

[解答] 稲作 高床倉庫 青銅器 弥生 吉野ヶ里

[解説]

紀元前 4 世紀、大陸(おもに朝鮮半島)から、稲作が九州北部に伝えられ、やがて東日本にまで広がった。人々は水田の近くにむらをつくって住み、たて穴住居の近くには、収穫した稲の穂をたくわえるための高床倉庫もつくられた。高床倉庫は、湿気を防ぐために床を高くし、はしごや柱の床下部にはねずみがえしがつけられている。石ぼうちようは稲の穂をつみとるのに使われた。稲作とともに、青銅器や鉄器などの金属器も伝えられた。銅剣・銅矛・銅鐙などの青銅器は祭りのための宝物として用いられ、鉄器は武器として使われたほか、木製の農具や舟を作る道具として用いられた。このころに作られた土器はかざりが少なくうすいで上質の弥生土器である。弥生時代を代表する遺跡は、佐賀県で発見された吉野ヶ里遺跡で、外敵の侵入を防ぐため二重の壕に囲まれ、高い柵がめぐらされている。



[問題](前期中間)

紀元前 4 世紀ごろ、大陸から北九州に伝わったのは青銅器と鉄器と何ですか。

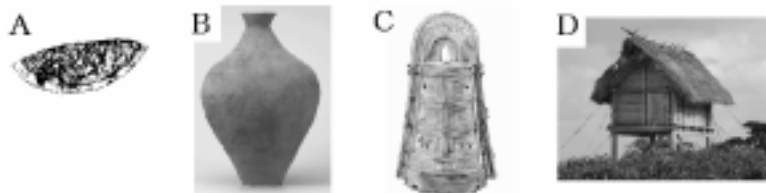
[解答欄]

--

[解答]稲作

[問題](2 学期期末)

次の写真を見て各問いに答えよ。



- (1) 稲の穂をつみとるのに使われた A の遺物の名を書け。
- (2) 米づくりが始まった頃に登場する B のような土器の名を、漢字で書け。
- (3) 水田での稲作を伝えたのは、どのような人々だったのか、簡単に説明せよ。
- (4) D の写真は、収穫した米を保管する、当時の倉庫である。どんな工夫がみられるか、簡単に説明せよ。
- (5) C のような遺物(金属器)の名を書け。

[解答欄]

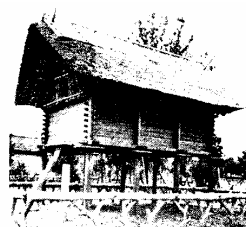
(1)	(2)	(3)
(4)		
(5)		

- [解答](1) 石ぼうちょう (2) 弥生土器 (3) 朝鮮半島から日本へ渡って来た人々 (4) 湿気を防ぐために床を高くし、はしごや柱の床下部にはねずみがえしがつけられている。
 (5) 銅鐸

[問題](1 学期中間)

次の写真を見て、設問に答えよ。

- (1) 右の写真は稲穂を蓄えることを目的につくられた倉庫である。この倉庫は何時代につくられたか。
- (2) 右の写真の倉庫がつくられた時代に使われていた、これまでよりも上質の土器は何か。
- (3) 右の写真の倉庫がつくられたころ、日本には青銅器や鉄器が伝わった。これらをまとめて何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

- [解答](1) 弥生時代 (2) 弥生土器 (3) 金属器

[問題](1 学期中間)

右の資料は、稲の穂先をつみ取るために使われた道具です。
この道具は何ですか。

[解答欄]

[解答]石ぼうちょう



[問題](2 学期期末)

収穫した稲穂などをたくわえるため、湿気やねずみをさけるための工夫がされた建物を何といいますか。

[解答欄]

[解答]高床倉庫

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

(1) 右の写真の青銅器の名称を次から選びなさい。

[銅鏡 銅剣 銅鐸 銅矛]

(2) (1)は、どんなものとして用いられましたか。簡単に書きなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 銅鐸 (2) 祭りのための宝物として用いられた。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 弥生時代を代表する遺跡が佐賀県で発見されているが、何という遺跡か。

(2) (1)で答えた遺跡は、二重の壕に囲まれ、高い柵がめぐらされている。これは何のためか。簡潔に書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 吉野ヶ里遺跡 (2) 外敵の侵入を防ぐため。

[問題](2 学期中間)

弥生時代の大規模な集落の遺跡で、二重のほりに囲まれていて、見張りのための物見やぐらがたてられていた遺跡を地図中のア～オから選びなさい。

[解答欄]

[解答]オ

[解説]

弥生時代の代表的な遺跡はオの吉野ヶ里遺跡である。



[問題](2 学期中間)

以下から弥生時代の特徴を示す内容を2つ選べ。

- ア 人々は集団でむらをつくり、木の実をとったり狩猟を行ったりして、たて穴住居で生活していた。
- イ 人々は石器の材料や作った土偶や土器を、他の地域のむらの産物と交換することもあった。
- ウ 一般の人々はたて穴住居に住んでいたが、むらの中には支配する者がはっきり現れ建物の周囲を柵や堀で囲むような集落を作った。
- エ 飾りや縄目の文様の土器が多くあり、色は黒っぽくて土器の内部は厚い物が多い。
- オ やじりが大きくなり、戦闘に適した武器が金属で作られるようになった。
- カ 季節にとれた物を土器で煮炊きし、土偶を使って魔よけや食物の豊かさを祈った。

[解答欄]

[解答]ウ，オ

【】縄文時代と弥生時代の比較

[問題](1 学期中間)

右の A , B の絵は , 2 つの時代の人々の生活のようすを示している。次の各問いに答えなさい。



(1) 次の , は , A と B のどちらの時代に関係が深いか。

土偶 銅鐸

(2) A の時代に使われていた土器の名を書きなさい。

(3) A から B の時代にかけて , 人々の生活はどのように変わったか , この絵から読み取れることを簡単に書きなさい。

[解答欄]

(1)		(2)
(3)		

[解答](1) A B (2) 縄文土器 (3) 狩り・採集から稲作へ変わった。

[解説]

(1)(3) A の絵では , 人々が狩り^かをしている様子が描かれている。狩りや採集^{さいしゅう}で食物を得ていたのは縄文時代である。土偶^{じゅうもん}は縄文時代のものである。

B は農作業を行っている様子が描かれている。稲作^{いなさく}が本格的に始まったのは弥生時代^{やよい}である。銅鐸^{どうたく}などの金属器^{きんぞくき}は稲作とともに大陸から伝わったものである。

(2) A の縄文時代に使われたのは , 縄目の文様のはいった縄文土器である。

[問題](後期中間)

右の A , B の図を見て , 次の各問いに答えなさい。

(1) A , B は何という遺跡ですか。次からそれぞれ選びなさい。

[三内丸山遺跡 吉野ヶ里遺跡]

(2) A , B に正しくあてはまるのはどれですか。その記号を書きなさい。

- ア 佐賀県の縄文時代の遺跡
- イ 青森県の縄文時代の遺跡
- ウ 青森県の弥生時代の遺跡
- エ 佐賀県の弥生時代の遺跡



(3) A・Bの図を比べてわかる、「むらのようす」の違いを、3つ書きなさい。

[解答欄]

(1)A	B	(2)A	B
(3)			

[解答](1)A 吉野ヶ里遺跡 B 三内丸山遺跡 (2)A エ B イ (3) B では狩りや採集の様子がみられるのに対し、A ではみられない。/ B ではたて穴住居がみられる。A では高床倉庫がみられる。/ A では高い柵がみられるが、B にはない。

[解説]

A, B2つの図を見てまず注目すべきは、A では高床倉庫^{たかゆかそうこ}がみられることである。高床倉庫は刈り取った稲を保管^{ほかん}しておくための倉庫で、湿気やネズミの害から守るために地面から高いところに床を張っているのが特徴である。高床倉庫が使われたのは、稲作が普及^{やよい}していった弥生時代以降である。このことから A は弥生時代の様子を示した図と判断できる。弥生時代の代表的な遺跡^{いせき}は、佐賀県の吉野ヶ里遺跡^{よしのがり}である。

さらに、A の図で目につくのは高い柵^{さく}である。世界のいずれの地域でも、農耕社会が成立するとともに、戦いのための武器や防護的施設をそなえた集落^{ちくせき}が出現し、蓄積^{ちくせき}された余剰生産物^{よじょう}をめぐる争いが始まったことが知られている。高い柵は、外敵^{がいてき}の侵入^{しんにゆう}からムラを守るためのものである。

B の図には高床倉庫はみられず、狩りや採集^{かさいしゅう}の様子が描かれている。このことから、B は縄文時代^{じょうもん}の代表的な遺跡^{いせき}で、青森県の三内丸山遺跡^{さんないまるやま}を示していると判断できる。

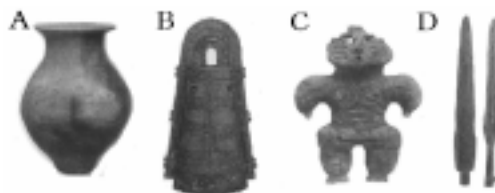
[問題](2 学期中間)

次の文を読み、各問いに答えなさい。

今から約1万年前に氷河時代が終わり、ほぼ現在の日本列島ができた。人々は、表面に縄目の文様がついた(ア)土器を作り、(イ)とよばれる住居で暮らした。紀元前4世紀ごろ、大陸から渡来した人々により(ウ)が伝えられた。青銅器や鉄器などの金属器も同時期に伝わり、(エ)という土器も作られた。

(1) 文中()にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 文の時代と関係ないものを右のA~Dから1つ選び、記号で答えなさい。



[解答欄]

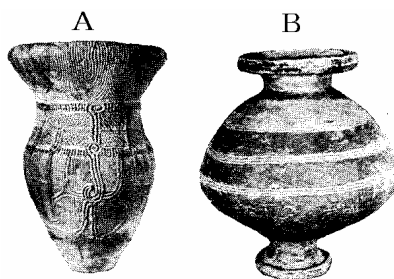
(1)ア	イ	ウ	エ
(2)			

[解答](1)ア 縄文 イ たて穴住居 ウ 稲作 エ 弥生土器 (2) C

[問題](1 学期中間)

右の写真をみて、各問いに答えなさい。

- (1) A, B の土器の名称を、それぞれ答えなさい。
 (2) 次の ~ の文は、A, B どちらの土器が使われていたころの様子か。A か B で答えなさい。



木の実やけもの、鳥、魚などが豊富で、農耕や牧畜はあまり発達していなかった。

大陸から九州北部に稲作が伝えられた。

たて穴住居の近くには高床の倉庫もつくられた。

[解答欄]

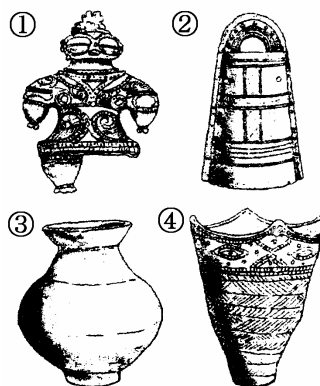
(1)A	B	(2)	

[解答](1)A 縄文土器 B 弥生土器 (2) A B B

[問題](2 学期期末)

次の図を見て、後の各問いに答えよ。

- (1) , の名前を次の[]内から選べ。
 [銅剣 はにわ 土偶 銅矛 銅鐸]
 (2) 「狩りや木の実の採集が中心で、農耕や牧畜はあまり発達しなかった。」のは何時代か。
 (3) 「稲作が広がり、人々は条件のよいところに定住するようになった。」のは何時代か。
 (4) ~ の遺物は、それぞれ(2), (3)のどちらの時代のものか。



[解答欄]

(1)		(2)	(3)
(4)			

[解答](1) 土偶 銅鐸 (2) 縄文時代 (3) 弥生時代 (4) (2) (3) (3)
(2)

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て各問いに答えなさい。

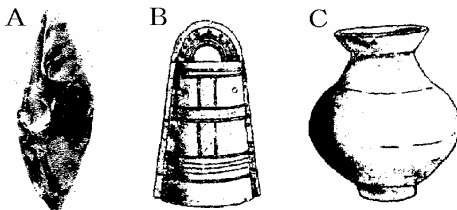
A は石を打ち欠いてつくられた()石器である。

B は金属器の一種で、()とよばれている。

C は薄手でかたく、()土器とよばれている。

(1) ~ にあてはまる語句を、それぞれ書きなさい。

(2) B, C が使われていた時代のすぐ前の時代を何時代といいますか。



[解答欄]

(1)			(2)
-----	--	--	-----

[解答](1) 打製 銅鐸 弥生 (2) 縄文時代

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 表面に縄目のついた土器を何というか。

(2) 稲作が始まった紀元前 4 世紀ごろ使われた土器を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 縄文土器 (2) 弥生土器

[問題](増補 11)(2 学期中間)

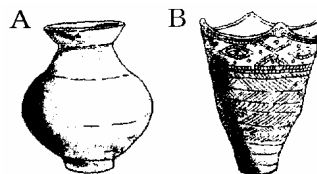
右図の A, B の土器が使われていたころの遺跡を、次の[]からそれぞれ選びなさい。

[三内丸山遺跡 吉野ヶ里遺跡 岩宿遺跡]

[解答欄]

A	B
---	---

[解答]A 吉野ヶ里遺跡 B 三内丸山遺跡



【】弥生時代 : 奴国

[問題](2 学期中間)

次の文の()に適語を入れよ。ただし, は()内から適語を選べ。

稲作がさかんになると, 社会のしくみも急速に変わり, 小さな()ができ, 人々を支配する豪族や王が出現した。中国の歴史書には, 紀元前後のころ, 倭(日本)には (30 / 50 / 100)あまりの国があり, なかには, 中国へ使いを送る国もあったと記されている。

57 年には, 倭の()国の王が, 中国の()に使いを送り, ()の皇帝から()を受けられたことが記されており, 実際に, 江戸時代に現在の()県の志賀島で発見された。()には()という 5 文字が刻まれている。

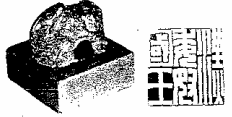
[解答欄]

[解答] 国 100 奴 漢(後漢) 金印 福岡 漢委奴国王

[解説]

稲作がさかんになると, 社会のしくみも急速に変わり, 小さな国々ができ, 人々を支配する豪族や王が出現した。漢の歴史書の漢書地理志には, 紀元前後のころ, 倭(日本)には 100 余りの国があり, なかには, 中国へ使いを送る国もあったと記されている。

紀元前後 百あまりの小国(漢書地理志)
↓
57年 倭の(奴国)の王が後漢に使い(後漢書東夷伝)
→ (金印) (漢委奴国王)
(志賀島(福岡県福岡市)で発見)



また, 57 年には, 倭の奴国の王が, 漢に使いを送り, 漢の皇帝から金印を受けられたことが後漢書東夷伝に記されている。(剛な(57)る奴国王)この金印は江戸時代に現在の福岡県福岡市の志賀島で発見されたが, このことから, 奴国は九州北部にあったと考えられる。金印にほられた「漢委奴国王」は「かのわのなのこくおう」と読む。(金印では「倭」ではなく「委」の文字が使われている)

当時の倭国の王たちが, 中国に使いを送った理由としては, 第一に, すでに高度な文明を築いていた中国の文物や技術を取り入れるためであった。例えば, 鉄は木製農具を作ったり, 農具の刃先として必要なものであったが, 弥生時代の日本には製鉄技術はなく, 大陸から取り入れる必要があった。第二に, 互いに競合していた倭の小国の王たちは, 中国王朝の権威を後ろ盾として, 国内での立場を有利なものにしようとしたと考えられる。

[問題](後期中間)

弥生時代後半の有力な王たちは、なぜ、中国に使いを送り、金印や称号をえていたのですか。

[解答欄]

--

[解答]先進的な文物を入手し、国内での立場を高めるため。

[問題](2 学期期末)

次の A, B の資料は、中国の歴史書に残る、日本に関する記述である。この文章をよく読んで、各問いに答えよ。

A : 楽浪郡方面の東方の海中に、倭の人々が住んでおり、百余国の小国に分かれている。

B : 建武中元 2 年(紀元 57 年)に倭の奴国が、貢物(みつぎもの)をささげて、あいさつにきた。光武帝は、その使者に組みひものついた金印を下された。

- (1) この 2 つの資料は、中国の何という王朝の時代のものか、国名を書け。
- (2) 資料 A の「楽浪郡」は、現在の何という国に位置するか、国名を書け。
- (3) 資料 B の「倭の奴国」は、何地方にあったのか、次の中から 1 つ選び地方名を書け。
[北海道 東北 関東 中部 近畿 中国 四国 九州]
- (4) 資料 B の「金印」には、「漢委奴国王」の 5 文字が刻まれていた。読み方を書け。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 漢 (2) 北朝鮮 (3) 九州 (4) かののわのなのこくおう

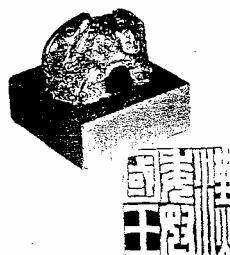
[解説]

A は漢書地理誌で前漢の歴史書で、紀元前後のころ、倭(日本)には 100 余りの小さな国があり、なかには、漢へ使いを送る国もあったことが記されている。「楽浪郡方面の東方の海中に・・・」とあるが、楽浪郡は中国が現在の北朝鮮の位置に置いた役所である。B は後漢書東夷伝で後漢の歴史書である。

[問題](1 学期中間)

右の資料を見て以下の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料は、紀元前後、中国の皇帝から授かった金印を示している。この金印が発見された都道府県はどこか。
- (2) この金印には「漢委 国王」と刻まれている。 に合う漢字を書け。
- (3) この時代を説明する以下の文の()に合う言葉を書け。



倉庫に蓄えた食料や水田・用水をめぐる争いが多くなり、やがて強い集団が弱い集団を従えて、小さな()ができた。それにとまって、他の地域の文明と同じように、人々を支配する豪族や王が出現した。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 福岡県 (2) 奴 (3) 国

[問題](増補 11)(1 学期中間)

右図は、奴国の王が中国の皇帝に使いを送ったときに、皇帝から授けられた金印です。 当時の中国の名を答えなさい。また、当時の日本は、中国側から何とよばれていましたか。



[解答欄]

--	--

[解答] 漢 倭

[問題](1 学期中間)

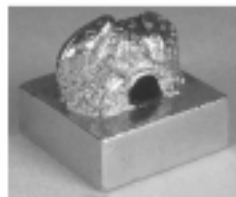
右図の金印が江戸時代に発見された場所を次から 1 つ選びなさい。

[野尻湖 志賀島 岩宿 三内丸山]

[解答欄]

--

[解答]志賀島



[問題](1 学期期末)

奴国の使いが漢の皇帝から授けられた金印には何と刻まれていたか、漢字 5 字で答えよ。

[解答欄]

[解答]漢委奴国王

[問題](前期中間)

1 世紀に日本のある国の王が中国に使いを送り金印を授かりました。ある国の名前を答えなさい。

[解答欄]

[解答]奴国

【】弥生時代：邪馬台国

[問題](2 学期中間)

次の文の ~ に適語を入れよ。

3 世紀に中国は魏・呉・蜀の三国に分かれた。そのうちの()の歴史書である「()志」の倭人伝には、当時の日本には()という国があり、女王()が 30 余りの小さな国を従えていたことが記されている。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 魏 邪馬台国 卑弥呼

[解説]

3 世紀になると、中国では漢が滅び、魏・呉・蜀の 3 国に分かれて戦ったが、魏志の倭人伝に、239 年に邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使いを送ったこと、当時邪馬台国が倭の 30 あまりの小国を従えていたことが記されている(卑弥呼より文(23)く(9)る)。魏志の倭人伝に書かれたものを要約すると次の通りである。

239 年 (邪馬台国) の (卑弥呼) が魏に使いを送る (魏志の倭人伝)
--

「その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので、国々が共同して女の卑弥呼を王にたてた。卑弥呼は神に仕え、人々の心をひきつけるふしぎな力を持っていた。夫はなく弟が卑弥呼を助けて国を治めていた。卑弥呼は宮殿にこもって外へはほとんど姿を見せず、1000 人も女の召し使いに囲まれていた。卑弥呼の宮殿には、物見やぐらや柵が嚴重にめぐらされ、武器を持った兵士がいつも守っていた。卑弥呼が死ぬと、大きな墓がつくられ、100 人あまりの奴隷がいっしょにうめられた。」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 3 世紀頃、日本でもっとも大きな力を誇っていた国の名を、漢字で書け。
- (2) 中国の歴史書には、(1)の国に関する次のような、かなり詳しい記述がある。この歴史書の名前と、日本のことが書かれている部分を何というか、書け。
「その国は、もとは、男子を王としていた。その統治は、70~80 年におよんだが、国が乱れて、互いに攻めあいをくり返した。そこで、共に一人の女子をたてて王とした。…男たちは、全身にいれずみをし、…」
- (3) (2)の資料の、文中の下線部にある女王の名を書け。

[解答欄]

(1)	(2)		(3)
-----	-----	--	-----

[解答](1) 邪馬台国 (2) 魏志 倭人伝 (3) 卑弥呼

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て以下の各問いに答えよ。

その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので、国々が共同して女の()を王にたてた。()は神に仕え、人々の心をひきつけるふしぎな力を持っていた。夫はなく弟が()を助けて国を治めていた。()は宮殿にこもって外へはほとんど姿を見せず、1000 人も女の召し使いに囲まれていた。()の宮殿には、物見やぐらや柵が嚴重にめぐらされ、武器を持った兵士がいつも守っていた。

- (1) 資料の()には、女王の名前が入る。この女王の名を書け。
- (2) (1)で答えた女王が治めていた国の名を書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 卑弥呼 (2) 邪馬台国

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。

…東南、奴国に至る。…邪馬台国に至る。…女王の都する所…

- (1) 資料は、3 世紀に書かれた中国の歴史書の一部(倭人伝)である。何という歴史書ですか。
- (2) 資料の下線の女王の名を書きなさい。
- (3) 資料のころの日本のようすにあてはまるものを、次から 1 つ選び、記号で書きなさい。
ア ナウマン象などの大型動物がいた。
イ 人々は身分の区別なく生活していた。
ウ 一つのくににほぼ統一された。
エ 小さなくくにわかれていた。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 魏志 (2) 卑弥呼 (3) エ

[問題](増補 11)(1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

中国の記録によると、その国は、もともと男子を王としていた。その王の時代が 70 ~ 80 年続いた後、倭国は乱れ、a 長い間戦いを繰り返した。そこで、1 人の女性を王とした。倭の女王の使いが中国の皇帝におくりものをしてほしいと申し出た。皇帝はおおいに喜び「私はあなたに好意を持った。そこで、あなたを(b)となし、金印を与える。」

- (1) 下線部 a の女王とは誰のことですか。
- (2) 下線部 a の女王が治めていた国を何といいますか。
- (3) b にあてはまる称号を漢字 4 文字で答えなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 卑弥呼 (2) 邪馬台国 (3) 親魏倭王

[問題](1 学期期末)

邪馬台国の女王の名を答えよ。

[解答欄]

[解答]卑弥呼

【】弥生時代

[問題](1 学期中間)

次の資料を読んで、あとの各問いに答えなさい。

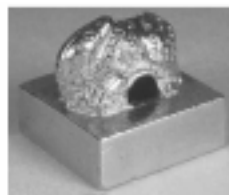
- A 紀元 57 年、倭の(a)の使者が貢物をもって漢の都、洛陽に来た。その使いはみずから大臣だと言った。漢の皇帝は、(a)の王に金印をさずけた。
- B (b)その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので、国々が共同して女を王に立てた。新しく国王になった(c)女王は神につかえ人々をひきつけるふしぎな力をもっていた。

(1) A の文中の金印は、右の写真の金印である。これを参考にして、(a)にあてはまる国の名を書きなさい。

(2) B の文のころ、中国は3国に分かれていた。この3国のうち、下線部(b)の国と交わりを結んでいた国を書きなさい。

(3) 下線部(b)の国の名と、下線部(c)の女王の名を書きなさい。

(4) B の文の内容は、中国の歴史書である()の倭人伝に記されている。文中の()にあてはまる中国の歴史書の名を書きなさい。



[解答欄]

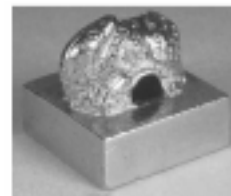
(1)	(2)	(3)	
(4)			

[解答](1) 奴国 (2) 魏 (3) 邪馬台国 卑弥呼 (4) 魏志

[問題](2 学期期末)

次の年表や資料を見て、後の各問いに答えなさい。

年代	おもなできごと
57 年	A 倭の奴の国王が漢に使いを送る
239 年	B 邪馬台国の女王(ア)が魏に使いを送る
478 年	C 倭王武が中国の南朝に使いを送る



- (1) 年表中のアに適する人名を記入しなさい。
- (2) 写真の印章は年表の A～C のどれと関係が深いですか。
- (3) この印章が発見された場所を[]内から選びなさい。
[九州地方 近畿地方 東北地方]
- (4) 年表中の A～C の時代の日本のようすを正しく説明しているものを次のア～ウからそれぞれ選びなさい。

ア 国家の王は大王とよばれ、九州から関東地方あたりまで支配した。

イ 日本人は倭人とよばれ、多くの小さな国に分かれていた。

ウ 小国が戦いや同盟を繰り返していたが、女王が治めるこの国が1つの中心だった。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)A
B	C		

[解答](1) 卑弥呼 (2) A (3) 九州地方 (4) A イ B ウ C ア

[問題](増補 11)(1 学期中間)

次の資料に関する、以下の各問いに答えなさい。

- A ()人は帯方郡の南東の大海の中にあり、…船で10日、さらに陸路を1か月行くと()に着く。…以前は男王だったが、何年間も戦いが続いたので、共同で()を女王にした。…()が死ぬと、直径100歩ほどの大きな墓をつくった。
- B 楽浪海中に()人有り、分かれて百余国となる。歳時を以って来り献見すという。
- C 建武中元2年に()の奴国は使者を後漢の都洛陽に送り、貢物をもってあいさつにきた。…後漢の光武帝は奴国に印と組みひもを与えた。
- D 興がなくなると弟の()が即位した。…「私の国は、中国から遠いへんぴな所に国をたてていますが、むかしから私の祖先は、国土を平定するために自ら甲冑を身につけて山川をこえて攻め歩き、休むひまもありませんでした。」

- (1) 資料の ~ に適する語句を答えなさい。
- (2) 資料A~Dの名前をそれぞれ答えなさい。
- (3) 資料A~Dを年代順に並べなさい。
- (4) 資料を参考にして、1世紀ころの日本の様子を簡単に答えなさい。

[解答欄]

(1)			
(2)A	B	C	D
(3)	(4)		

[解答](1) 倭 邪馬台国 卑弥呼 武 (2)A 魏志倭人伝 B 漢書地理志 C 後漢書東夷伝 D 宋書倭国伝 (3) BCAD (4) 100あまりの国に分かれていた。

[問題](後期中間)

日本の弥生時代ごろの歴史が、なぜ、日本の国の歴史書ではなく、中国の歴史書でし
かわからないのですか。

[解答欄]

[解答]弥生時代には、まだ文字が使われていなかったから。

【】大和政権と古墳文化

[問題](前期中間)

次の文を読み、各問いに答えなさい。

3世紀の後半になると、日本でも大和地方(奈良県)を中心とする地域の豪族たちが連合して強力な国が生まれた。この国を大和国家、その政府を()とよぶ。この国の王は日本各地の王を従え、()とよばれた。また、3世紀の後半ごろには、資料 Ⅰのような形の()とよばれる古墳がつくられるようになった。

資料Ⅰ



資料Ⅱ



- (1) 文中の空欄 ~ にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 下線部の古墳のまわりから出土する資料 Ⅰのようなものを何といいますか。

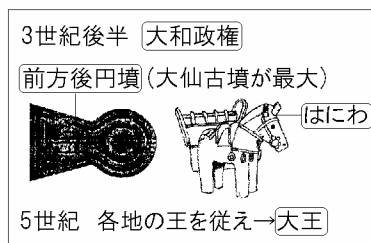
[解答欄]

(1)			(2)
-----	--	--	-----

[解答](1) 大和政権 大王 前方後円墳 (2) はにわ

[解説]

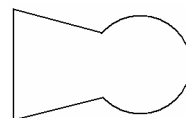
3世紀後半になると、大和(奈良県)を中心とする地域には強力な国家が生まれ、前方後円墳とよばれる大きな墓(古墳)がつくられるようになった。この国を大和国家、その政府を大和政権といった。大和政権の王は、5世紀には、九州から東北地方南部にいたる各地の王を従えるようになり、大王とよばれるようになった。古墳のなかで最大のものは、5世紀につくられた全長が486mの大仙古墳である。古墳のまわりや頂上には、人や動物をかたどったはにわが置かれた。



[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 3世紀後半、大和を中心とする地域につくられた政権を何というか。
- (2) (1)で答えた政権は、5世紀には九州から東北地方南部まで従えるようになった。この政権の王を何というか。
- (3) この頃作られた、有力者の大きな墓を何というか。
- (4) (3)の周りや頂上に置かれた、人物や動物などをかたどったものは何か。



(5) (3)には様々な形があるが、右上のような形のものを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 大和政権 (2) 大王 (3) 古墳 (4) はにわ (5) 前方後円墳

[問題](3 学期)

次の資料を見て、各問いに答えよ。

- 図 1 のような古墳の形を何というか、漢字で書け。
- 図 2 のような古墳が数多く集中しているのが大和・河内地方である。この地域を支配した強力な国の支配者は何とよばれていたか、漢字で書け。
- 図 3 は、古墳の上やまわりに並べられたものである。このような土製の遺物を何というか書け。

図 1



図 2



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 前方後円墳 (2) 大王 (3) はにわ

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。

- 右図は古墳とよばれる大王や豪族の墓で、この周りや頂上には人や動物をかたどった()といわれるものが置かれた。()に適語を入れなさい。
- 右図のような形の古墳を、とくに何というか、書きなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) はにわ (2) 前方後円墳

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 古墳のまわりや頂上におかれた、円筒形や人物、家屋、馬などをかたどった右の図のものを何とといいますか。
- (2) 世界最大といわれている前方後円墳は何とよばれているか。古墳の名前を書きなさい。



[解答欄]

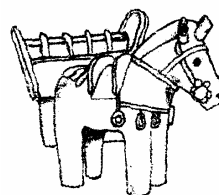
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) はにわ (2) 大仙古墳

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 4 世紀頃、前方後円墳とよばれる大きな古墳が作られました。この古墳を上から見た図を書きなさい。
- (2) 古墳のまわりや頂上に置かれた、右の資料のようなものを何とといいますか。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答] (1)  (2) はにわ

[問題](増補 11)(1 学期中間)

右図のものが置かれた場所を、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 田のまわり イ 住居のまわり
ウ 古墳のまわり エ 古墳の内部

[解答欄]

--

[解答]ウ



[問題](1 学期期末)

日本において古墳がつくられるようになったのはいつごろのことですか。次の中から
選び、記号で答えなさい。

ア 紀元前 1500 年ごろ イ 3 世紀後半ごろ ウ 6 世紀の末ごろ

[解答欄]

[解答]イ

[問題](2 学期中間)

大和政権の王は 5 世紀には何とよばれるようになりましたか。

[解答欄]

[解答]大王

[解説]

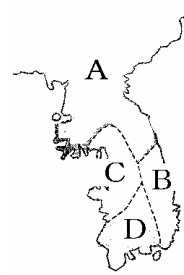
「^{てんのう}天皇」という称号が使われるようになったのは、^{じんしん らん}壬申の乱の後に即位した^{てんむ}天武天皇の
時代以降である。

【】大和政権と中国・朝鮮との交流

[問題](1 学期中間)

次の文の()に適語を入れよ。

4 世紀になって中国の朝鮮半島への支配力が弱まると、まず、地図中の A の()が楽浪郡を滅ぼして勢力をのぼした。ついで、B の()や、のちに日本へ仏像や経典を伝えた C の()がおこった。日本は、当時小国が分立していた D の()の国々と密接な関係をもっていた。日本はこの()の国々や()と結んで()や()と戦った。



5 世紀ころには大和政権の王は()とよばれるようになっていたが、()は倭の王としての地位と、朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を認めもらうために中国の南朝に、たびたび使いを送った。

5 世紀ごろになると、朝鮮から日本に移り住む()とよばれる人々が増えた。かれらは鉄製の農具を広め、ため池・須恵器・絹織物をつくる技術と、漢字や儒教の書物などを伝えた。

[解答欄]

[解答] 高句麗 新羅 百済 加羅(任那) 大王 渡来人

[解説]

中国大陸では220年に後漢が滅び、魏・呉・蜀の三国時代になった。そのあと、晋が国内を統一したが、4 世紀はじめに北方民族の侵入を受け、南北朝時代をむかえ、南と北とに分かれて対立していた。これによって、朝鮮半島への支配力が弱まり、朝鮮では高句麗、新羅、百済がおこった。

高句麗 楽浪郡を滅ぼす

日本へ仏教を伝える 百済 新羅 のちに朝鮮半島を統一

加羅 小国が分立、大和政権とのつながり

大和政権: 高句麗や新羅と戦った → 中国の南朝に使い

渡来人: 漢字, 仏教, 儒教を伝える

もっともはやくつくられたのは高句麗という国で、4 世紀はじめに楽浪郡を滅ぼした。南部では小さな国々を統一して百済と新羅がおこった。538 年に日本に仏教を伝えたのは百済である。大和政権は、朝鮮半島南部の鉄資源を確保するために加羅(任那)地方と密接な関係を持っており、小国が分立していた加羅の国々や百済と結んで、高句麗や新羅と戦った。大和政権は、倭の王としての地位と、朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権

利を中国の皇帝から認め^{こうてい}てもらうために、しばしば中国の南朝に使いを送った。

朝鮮の諸国との交流がさかんになると、朝鮮半島から日本に、一族でまとまって移り住む人々が増えた。こうした渡来^{とらいじん}人は、鉄製の農具や、かんがいのため池をつくる土木技術、須恵器^{すえき}というかたい質の土器をつくる技術、絹織物をつくる技術を伝えた。文化面では、漢字、仏教^{じゆきやう}、儒教を伝えた。

[問題](3 学期)

次の地図を見て、各問いに答えよ。

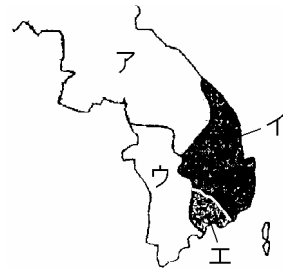
- (1) 次の ~ の各文にあてはまる国を、右の地図中から記号を選び、下の語群から地名・国名を選んで書け。

小国が分立し、大和政権とのつながりが最も強かった。

この国の王から、日本へ仏像や経典が送られた。

楽浪郡を滅ぼし、このころの朝鮮半島ではもっとも強力であった。

7世紀の後半には、他国を滅ぼし、朝鮮半島を統一した。



語群[百済 加羅 新羅 高句麗]

- (2) 朝鮮半島から日本へ移り住んだ人々を何というか。

[解答欄]

(1)		
	(2)	

[解答](1) エ, 加羅 ウ, 百済 ア, 高句麗 イ, 新羅 (2) 渡来人

[問題](前期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 朝鮮半島から日本に移住し、先進的な文化を伝えた人々を何とい
いますか。
 (2) 大和国家が勢力をのばしていた朝鮮半島南端の地域(右図の A)を
何といいますか。
 (3) 右図の B の国の名前を答えなさい。



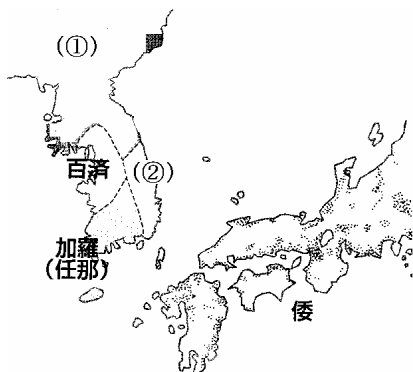
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 渡来人 (2) 加羅(任那) (3) 高句麗

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えなさい。



- (1) 上の地図の (1) にあてはまる朝鮮の国の名前を答えなさい。
 (2) この頃朝鮮から日本にやってきた渡来人が伝えたものを 1 つ書きなさい。

[解答欄]

(1)		(2)
-----	--	-----

[解答](1) 高句麗 新羅 (2) 漢字(仏教, 儒教, 須恵器など)

[問題](増補 11)(2 学期中間)

次の文の ~ に適語を入れよ。

4 世紀の朝鮮半島の情勢は、北部では()が、南部では()と()が建国され、3 国が対立するようになっていた。このころからそれまで以上に日本列島に移住する朝鮮や中国の人が増え、彼らの多くは大和政権に仕えた。彼らはさまざまな技術を伝え、大和政権の力が強まった。また 6 世紀半ばには()から()が伝えられ、やがて儒教とともに人々の信仰や文化に大きな影響を与えた。その後、朝鮮半島では()が勢力を強め、7 世紀後半には()と()を滅ぼし朝鮮半島を統一した。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 高句麗 百濟 新羅 仏教

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 5 世紀から 6 世紀にかけての中国のようすとしてあてはまるものを，次のア～ウから 1 つ選び，記号で答えなさい。

- ア 漢が中央アジアや朝鮮半島北部も支配下に入れていた。
- イ 魏・呉・蜀の 3 国に分かれて戦っていた。
- ウ 南北朝時代とよばれ，南と北とに分かれて，対立していた。

- (2) 右の資料は，大和政権の倭王武が中国の南朝に送った手紙の一部です。5 世紀に大和政権から，このような手紙がしばしば南朝の皇帝に送られたのは，どのようなことを認めてもらうためか，2 つ答えなさい。

わたしの祖先は，みずからよろいやかぶとを身につけ，山や川をかけめぐり，東は 55 国，西は 66 国，さらに海をわたって 95 国を平定しました。その結果，皇帝陛下のご威光が遠くまで広がりました。わたしに高い官位をあたえて，激励してください。
(部分要約)



- (3) 右の資料の鉄剣には「ワカタケル」という人物名が刻まれている。これは倭王武と同じ人物とされている。にあてはまる語句を漢字 2 字で答えなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) ウ (2) 倭の王としての地位。朝鮮南部を軍事的に指揮する権利。 (3) 大王

[問題](増補 11)(1 学期中間)

次は，倭王武が中国の皇帝に送った手紙です。当時の中国は南北朝時代でしたが，倭王武をはじめ，倭の五王は北朝・南朝のどちらに手紙を送りましたか。

「わたしの祖先は，みずからよろいやかぶとを身につけ，山や川をかけめぐり，東は 55 国，西は 66 国，さらに海をわたって 95 国を平定しました。その結果，皇帝陛下のご威光が遠くまで広がりました。」

[解答欄]

[解答]南朝

[問題](2 学期中間)

大和朝廷は中国の南朝に使者を送ったが、この理由を説明しなさい。

[解答欄]

--

[解答]倭の王としての地位と、朝鮮半島南部を軍事的に指揮する権利を中国の皇帝から認めてもらうため。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 3 世紀後半になると、今の奈良県を中心とする地域に大きな勢力が生まれた。これを何というか、書きなさい。
- (2) (1)の国の王は何とよばれていたか、漢字 2 字で書きなさい。
- (3) このころ、朝鮮半島から日本に移り住んだ人々を何とよびますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 大和政権 (2) 大王 (3) 渡来人

[問題](1 学期期末)

次の文の()にあてはまる語句を答えよ。

5 世紀ごろになると、朝鮮から日本に移り住む()とよばれる人々が増えた。かれらは鉄製の農具を広め、ため池・須恵器・絹織物をつくる技術と、漢字や()の書物を伝えた。6 世紀の半ばには、()が朝鮮半島から正式に伝えられた。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 渡来人 儒教 仏教

[問題](2 学期中間)

中国や朝鮮半島の戦乱などからのがれ、わが国に移り住んで、進んだ文化や技術を教えてくれた人たちを何というか。

[解答欄]

--

[解答]渡来人

[問題](増補 11)(2 学期中間)

渡来人によってその製法が伝えられた，高温で焼いた質のかたい土器を何というか。

[解答欄]

[解答]須恵器

